

令和7年度卒業式のあいさつについて

報告内容

令和7年度港区立小・中学校卒業式のあいさつで扱う内容の候補が決まりましたので報告します。

【小学校】

◎テーマ

- どのような状況にあっても希望をもつことの大切さ
- 地道な努力と挑戦が未来を変えること

【理由】

卒業生は、小学校入学時コロナ禍で一斉休校や分散登校を経験した。そうした中でも、友達と一緒に勉強や運動をがんばりたいという、前向きな心で小学校生活を積み重ねてきた。小学校で身に付けた力を生かして、これから困難が訪れることがあっても、地道な努力と挑戦が未来を変えることを伝えたいと考えた。

◎内容

- (1) 小学校入学時コロナ禍で思うような環境で過ごすことができない状況にあっても、希望をもち、前向きな心で小学校生活を通して身に付けてきた確かな力をこれからも大切にしてほしい。
- (2) 生まれつき耳がきこえにくい世界を生きてきた陸上選手・山田真樹さんは、地道な努力を積み重ね、東京2025デフリンピックで金メダルを獲得した。困難が訪れることがあっても、挑戦することを恐れず、歩み続けてほしい。

【中学校】

◎テーマ

- グローバルな世界で、「真の国際人」として活躍することへの期待
- 日々の努力を継続することの大切さ

【理由】

教育委員会では、国際理解教育を重点施策の一つとし、国際科・英語科国際の授シンガポールへの海外修学旅行等を実施している。港区立中学校を卒業し、義務教育を修了する子どもたちに、これまでの学びや経験を生かしながら、日々の努力を継続し、グローバルな世界で活躍することへの期待を伝えたいと考えた。

◎内容

- (1) 英語科国際の授業や海外修学旅行では、すすんでコミュニケーションをとる姿や、異文化に直接触れることで、改めて自国の文化のよさに気付く姿が見られた。小中学校におけるこれらの経験は、将来による影響を与えるものである。
- (2) ロサンゼルスドジャースの山本由伸投手は、オフの日にも練習するなど、日々の努力を続け、ワールドシリーズにおいてチームの優勝に貢献し、MVPとして表彰された。山本選手のように努力を積み重ね、もてる力を最大限に伸ばし、国際社会で活躍してほしい。